

受付番号： 受付日： 年 月 日

鳥取大学「臨床研究に係る利益相反」自己申告書

鳥取大学長 殿

研究題目	
------	--

申告者名： 鳥大 太郎

所属（分野）名： 学 または 附属病院〇〇科

1. 申請する倫理審査委員会名（該当するものに○）

- 鳥取大学医学部倫理審査委員会
- 鳥取大学医学部附属病院治験審査委員会（IRB）

2. 審査を受ける者の立場

A 申告研究者

当該研究に関するものについて漏れなく記載すること

1) 外部活動（診療活動を除く全てを記載）

外部活動の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	(該当するものに○)
(有の場合のみ、企業・団体ごとに記載)		
企業・団体名	山陰メタボコンサルティング(株)	
役割（役員・顧問等）	取締役	
活動内容	メタボ指導効果の検証を行う	
活動時間（時間／月）	30時間／月程度	

当該臨床研究に関して利害関係が想定される企業・団体

年 100 万円超の場合

年 100 万円超でなければ、2)への記入は不要

2) 企業・団体からの収入（診療報酬を除く）

複数の場合、列記する。

収入の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	(年間の合計収入が同一外郭組織から 100 万円を超える場合に○)
(有の場合のみ、企業・団体ごとに下記の項目にて記載)		
(1) 企業・団体名	第四△△製薬(株)	
報酬・給与	20 万円／年	ロイヤリティ 60 万円／年
原稿料	万円／年	講演等 40 万円／年

B 申告研究者の一定の範囲内の親族 (配偶者 (事実婚を含む)、子および三親等までの親族)
 当該研究に係るものについて漏れなく記載すること

1) 外部活動 (診療活動を除く全てを記載)

外部活動の有無	有 ・ 無	(該当するものに○。該当する親族を、配偶者、父など記載する)
(有の場合のみ、企業・団体ごとに記載)		
企業・団体名		<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> 当該臨床研究に関して利害関係が想定される企業・団体について配偶者や三親等までの親族について記載 記載の仕方は本人の場合と同様 </div>
役割 (役員・顧問等)		
活動内容		
活動時間 (時間/月)		

三親等までの親族とは、両親、子～、伯父・伯母、甥・姪

2) 企業・団体からの収入 (診療報酬を除く)

収入の有無	有 ・ 無	(年間の親族全員の合計収入が同一外郭組織から 100 万円を超える場合○)	
(有の場合のみ、企業・団体ごとに下記の項目にて記載)			
(1) 企業・団体名			
報酬・給与	万円/年	ロイヤリティ	万円/年
原稿料	万円/年	講演等	万円/年

申請研究に関連する同一メーカーからの収入 (共同研究、受託研究、依頼出張費、研究助成金、奨学寄附金など) の合計が100万円超の場合が該当

3. 申告研究者の産学官連携活動に係る受

申請臨床研究に係るもので、申告者若しくは所属分野が関与権利譲渡、技術研修、委員等の委嘱、依頼出張、客員研究員、奨学寄附金受入れ、依頼試験・分析などを含む。

産学連携活動	有 ・ 無	(年間の合計受入れ額が同一外郭組織から 100 万円を超える場合に○)
活動内容	受託研究および奨学寄付	
企業名	サンライズ製薬 (株)	
授受金額	450 万円/年	

4. 産学 (官) 連携活動の相手先のエクイティ

エクイティ equity とは、公開・未公開を問わず、株式、出資金、ストックオプション、受益権等をいう。
 (株式については、発行株式総数と取得株式数を明記して下さい。)

エクイティ保有の有無	有 ・ 無	(該当するものに○)
企業名	山陰メタボコンサルティング (株)	
エクイティの種類 (数量)	公開株 (100株 : 時価 430万円相当)	

*記載例 : 公開株 (100株 : 時価 430万円相当)、未公開株 (発行株総数の 8%)

5. インフォームドコンセント (IC) への記載

利益相反に関する IC への記載説明文を添付すること。

記載の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	(該当するものに○)
-------	--	------------

私の臨床研究に係る利益相反に関する状況は上記のとおりであることに間違いありません。

患者様への「説明書」文中に、利益相反に関する内容が盛り込まれていれば「有」、なければ「無」を選択してください

報告日 令和〇〇年〇〇月〇〇日

講座・分野 (診療科)

学 または 附属病院〇〇科

申告者署名 鳥大 太郎

自署または記名押印
してください。

注：

- 1) 申告日より起算して、1年間の活動・報酬について記載
- 2) 研究継続については、毎年4月1日に申告書を更新した形で提出する。
- 3) 研究実施期間中に新しく利益相反状態が発生した場合には、その時点より6週間以内に修正した自己申告書を提出する。
- 4) 本自己申告書における用語については別紙参照。

利益相反管理の目的は
制限・抑制することではなく
オープンにすることによる
研究促進と研究者の保護